

会社概要 (2019年3月31日現在)

会 社 名 ケンコーマヨネーズ株式会社
KENKO Mayonnaise Co., Ltd.
設 立 年 月 1958(昭和33)年3月
本 店 所 在 地 兵庫県神戸市灘区都通3丁目3番16号
(東京本社)東京都杉並区高井戸東3丁目8番13号
資 本 金 54億2,403万円
従 業 員 数 3,047名(連結)
証 券 コー ド 2915(東京証券取引所市場第一部)
ホームページ <https://www.kenkomayo.co.jp>

役員一覧 (2019年6月26日現在)

代表取締役社長 炭井 孝志 常 勤 監 査 役 阿 萬 浩 二
取締役 専務執行役員 木佐賢 富博 常 勤 監 査 役 千 葉 豊
取締役 常務執行役員 寺島 洋一 社 外 監 査 役 田 原 常 之
取締役 常務執行役員 伊藤 和敬 社 外 監 査 役 白 井 隆 明
取締役 執行役員 京極 敦 社 外 監 査 役 渡 辺 仁 司
社 外 取 締 役 櫻 本 和 美
社 外 取 締 役 今 城 健 晴
社 外 取 締 役 三 田 智 子

株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会 毎年6月
株 主 確 定 基 準 日 定時株主総会 3月31日
期末剰余金配当 3月31日
中間配当 9月30日
単 元 株 式 数 100株
株 主 名 簿 管 理 人 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部<杉並>
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数 33,500,000株
発行済株式総数 16,476,000株
株 主 数 10,070名
大 株 主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,577,000	9.57
株式会社ティーアンドエー	1,407,600	8.54
第一生命保険株式会社	757,000	4.59
日本生命保険相互会社	577,200	3.50
株式会社三井住友銀行	559,200	3.39
株式会社三菱UFJ銀行	559,000	3.39
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	506,300	3.07
キッコーマン株式会社	491,000	2.98
一般財団法人旗影会	450,000	2.73
伊藤忠商事株式会社	448,000	2.72

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 配当金計算書について
配当金支払の際送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」をかねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
※確定申告をなされる株主様は、大切に保管してください。

IRカレンダー



株主優待のご案内

業務用メーカーとして創業し、ホテル、レストランなど各分野のプロの方々にご愛用いただいている当社マヨネーズ・ドレッシングを是非ご賞味ください。3月31日現在の株主名簿に記載されております株主の皆様に対して、年1回、当社製品を贈呈いたします。

株主優待品 権利確定日：決算期末(3月31日)現在の株主様に対して年1回
送付時期：6月上旬～中旬

贈呈の基準	贈呈品
10単元(1,000株)以上の保有株主様一律	当社製品2,500円相当
1単元(100株)以上10単元(1,000株)未満保有の株主様一律	当社製品1,000円相当



▲当社製品2,500円相当(製品例)



▲当社製品1,000円相当(製品例)

8月24日は
ドレッシングの日です

野菜(の日)の上に
ドレッシング(の日)を
かける



野菜の日
(8月31日)

本冊子は環境に配慮した製本方式を採用しています。今回の株主通信より、針金を使用しない「両観音折り」に製本方式を変更しました。



KENKO REPORT

第62期
ケンコーレポート

2018年4月1日～2019年3月31日
証券コード 2915

ケンコーマヨネーズ株式会社

〒168-00072 東京都杉並区高井戸東3丁目8番13号
電話 03-5962-7531(広報室直通) 03-5962-7537(代表)

ケンコーレポート

第62期 2018年4月1日～2019年3月31日



障がい者アーティスト
田久保 妙氏/作
作品名「ベジマンション」

Paralym Art®

ケンコーマヨネーズはパラリンアートを応援しています

パラリンアートとは
障がい者アーティストの経済的な自立を目的とし、
彼らのビジネス支援を行う活動です。



KENKO

ケンコーマヨネーズ株式会社

4つの工場を軸に事業を拡大し、持続的な成長・発展を目指してまいります。

株主・投資家の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。2018年度は、おかげさまでグループ生産拠点構想に基づく4つの工場の新設・増築が無事に完成いたしました。今期以降の成長の原動力とし、持続的な成長・発展を目指してまいります。

代表取締役社長

炭井孝志

Q. 2018年度業績の振り返りについてお聞かせください

当連結会計年度の当社業績は、連結売上高739億円、連結経常利益31億円、当期純利益22億円で、増収減益となりました。

売上面では、マヨネーズ・ドレッシング類につきまして、外食やコンビニエンスストア向けにソース類が伸長したほか、タルタルソースやバターソースなどの商品も好調に推移しました。タマゴ加工品につきましては麺用の錦糸卵やお弁当用のだし巻き卵、オムライス用のスクランブルエッグがコンビニエンスストア向けを中心に増加しました。

一方、サラダ・総菜類につきましては主力商品の1kg形態や小型形態のポテトサラダが減少したほか、外食チェーンをはじめとしたメニュー変更の影響などにより明太子、コーンなどを使用した商品が減少となりました。

利益面では、新工場の立ち上げから軌道乗せまでに係る費用や人件費の上昇により減益となりましたが、2018年11月に発表した業績予想の修正値を上回る結果となりました。

Q. 中期経営計画1年目の手応えはいかがでしょう

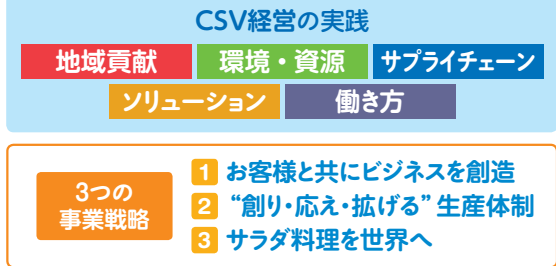
昨年4月よりスタートしました中期経営計画「KENKO Value Action ～価値の創造～」は当社グループの企業理念である「食を通じて世の中に貢献する。」を実践することにあります。そこで、「CSV経営」を掲げ社会と企業の双方に価値を生み出す企業活動を軸とすると共に、会社の方向性として3つの事業戦略を策定し、「サラダNo.1企業」として成長・発展することを目指しております。

はじめに、グループ生産拠点構想に基づく4工場の新設及び増築につきましては、おかげさまで無事に完了することができました。株主の皆様には、多大なるご支援をいただきましたこと、改めて御礼申し上げます。

昨年4月、6月にそれぞれ稼働を開始したダイエツクック白老新工場、関東ダイエツクック 神奈川工場では、フレッシュ総菜の生産能力を強化し、食品スーパー様向けに販売を拡大しております。またダイエツクック白老新工場では、調理の効率化に役立つ素材系ポテト商品、関東ダイエツクック 神奈川工場では、肉類や魚介類を使用した主菜型商品の販売も強化しております。

今年2月、4月にそれぞれ稼働を開始した静岡富士山工場 第2工場、西日本工場の増築を合わせた

KENKO Value Action



“サラダNo.1企業”として成長・発展しつづける

4つの工場を中心とした生産体制の強化、生産能力の平準化を進め、今期以降の成長の原動力としていくと共に、労働時間の削減等、働き方改革にも連動させてまいります。

次に「グローバル化」の推進につきましては、訪日外国人観光客数の増加や、海外での日本食ブーム等により、ますます重要なテーマとなっており、今後の成長戦略の核とするべく様々な取り組みを進めております。

当社では、カナダ・バンクーバーにある情報収集拠点を軸とし、多様化する世界の食に関する情報を日本へフィードバックし、商品・メニュー開発に生かす取り組みを強化しております。

海外拠点としましては、インドネシアに加え、昨年12月より三井物産株式会社と共同で米国中食メーカーの株式を取得し、北米事業をスタートさせました。

今後、成長する米国中食市場参入への足掛かりとしてまいります。

また、お客様のニーズに合わせた、商品開発も進めてまいりました。健康・ヘルシー志向を意識したノンオイルドレッシングシリーズ『トリプルバランス®』や和惣菜シリーズ『和彩万菜®』など商材別シリーズ商品のラインナップを拡充させてまいりました。

今後も、健康・ヘルシー、機能性、



焼き鯖と香味野菜のサラダ



トリプルバランス®
ノンオイル 和柑橘

形態、グローバルなどを切り口に付加価値の高い商品を開発することで、より多くのお客様に当社の商品を選んでいただけると考えております。

Q. 2019年度の見通しについてお聞かせください

昨今の食を取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化をはじめとした国内の世帯構成の変化や女性の社会進出等、ライフスタイルの変化が進み、中食市場は拡大しております。また外食業態を中心に人手不足が深刻化しており、調理の効率化が喫緊の課題となるなど食を取り巻く環境は変化を続けております。そうした環境の中、コンビニエンスストア向けのお弁当や惣菜、食品スーパー向けのフレッシュ総菜、また外食業態向けのロングライフサラダなどは今後も需要が見込まれます。

2018年度に完成いたしました4つの工場を大いに活用し、社会に広がるそうした需要を取り込むことで販売数量を拡大してまいります。また、生産体制の強化、生産能力の平準化を今後一層進めていき、2020年3月期は連結売上高760億円、連結経常利益33億円を目指してまいります。

Q. 株主の皆様へのメッセージをお願いいたします

私たち業務用食品メーカーを取り巻く環境は、国内外問わず目まぐるしく変化しており、そうした変化を敏感に感じ取ることが持続的な成長・発展につながると信じています。

2018年度に我々が行った取り組みは、中食市場の拡大や人手不足、グローバル化など様々な環境の変化に対応しながら、今後持続的な成長・発展を目指す上での基盤を更に強固にするための施策です。今期はその取り組みを発展させ、ステップアップさせる時期となります。中期経営計画「KENKO Value Action ～価値の創造～」のもと、2年目も全社一丸となり着実に取り組みを進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、我々の挑戦にご期待いただくと共に引き続きご支援のほど宜しくお願い申し上げます。

KENKO

NOW

工場 Pick UP!

ケンコーマヨネーズ 西日本工場

2019年3月に増築工事が完了し新しい建屋が完成した、京都府舞鶴市にある西日本工場。同工場の主力製品はなんといっても「ポテトサラダ」！収穫されたじゃがいもから製品（ポテトサラダ）になるまでの各工程を写真とともにご紹介します。



原料処理

皮むきは表面に蒸気をあてて削り取ることで、皮の近くの風味豊かな部分を残しています。



皮むき後の芽取りの様子

カットして蒸し上げたじゃがいもは冷却してマヨネーズや具材と混ぜ合わせます。

混合



充填



食品リサイクルへの取り組み

西日本工場では、ポテトサラダの製造工程で出たじゃがいもの皮「ポテトピール」を敷地内にある飼料製造プラントにて液状化し、豚の飼料として出荷しています。

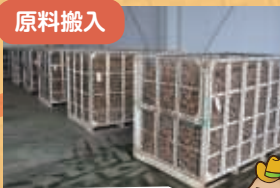


はかせ 舞ちゃん ポテリン



おいしいじゃがいもは主に北海道で収穫するよ！

原料搬入



収穫したじゃがいもは、泥つきのまま工場に直行！

完成！



出荷



新商品情報

「やさいと大豆ミート」シリーズ

健康志向の高まりや多様化する食の嗜好、外国人のニーズに応え、大豆ミート*をベースとして肉を使わずに仕上げた商品シリーズです。本物の肉の味わいや食感に近づくよう、調味などの加工面で、何度も試行錯誤を行いました。



やさいと大豆ミートのキーマカレープレート

*大豆ミートとは、搾油した大豆からたんぱく質を抽出し、固形や粒・フレーク状に加工したもの。肉のような食感で、肉の代替品として使えてヘルシーと近年関心が高まっています。

- 2018年10月発売
- ・やさいと大豆ミートのキーマカレー 500g
 - ・やさいと大豆ミートのポロネーゼ 500g
- 2019年2月発売
- ・やさいと大豆ミートの甘辛醤油そば 500g

ハワイアンポキソースを使ったまぐろとサーモンのポキごはん



- 2019年2月発売
- ・ハワイアンポキソース 520g
 - ・メキシカンタコスソース 540g
 - ・ペトナミズレモンガラスソース 530g

「世界のソース」シリーズ

世界各国で親しまれている味わいや、その土地ならではのおいしさをお届け。本格的な味わいが手軽に楽しめるので好評をいただいております。同シリーズは計10アイテムに成長中！

IR
インフォメーション

株主見学会を実施しました！

2018年10月・11月に東京と大阪にて開催した「グループ総合フェア」にて株主見学会を実施いたしました。前回に引き続き、厳正なる抽選の結果、当選された約40名の株主様および同伴者様にご参加いただきました。

株主見学会参加者の声

会場内では、担当社員より、商品・メニューの説明をさせていただきました。

サラダの奥深さを感じた。沢山のメニューが普段の料理のヒントにもなった。

マヨネーズ・ドレッシング・ポテトサラダのイメージしかなかったが、こんなにも沢山の商品を開発し、世に送り出していることに驚いた。試食した商品・メニューはどれもとてもおいしくて感動した。

ケンコーマヨネーズをととても身近に感じた。今後も応援していきたいと思う。

別室にて、当社役員より当社概要についてご説明しました。

2019年株主見学会のご案内

「グループ総合フェア」では、上記のような株主見学会を行い大変好評をいただいております。

本年も当社グループへのご理解を深めていただく機会として、個人株主様を対象とした見学会を開催いたします。ご応募いただいた方の中から抽選で20組、40名様を本年の見学会にご招待いたします。当日は当社商品や商品を使ったメニューを一堂に展示し、100種類近くのメニューをご試食いただけます！

下記の詳細をご確認いただき、ぜひご応募ください。皆様のご応募をお待ちしております。

「グループ総合フェア」株主見学会開催概要

東京会場(東京都新宿区内)：10月10日(木)・11日(金)
大阪会場(大阪市中央区内)：11月13日(水)・14日(木)
所要時間：3時間程度(いずれも午後の時間帯で開催予定)
対象者：2019年3月31日時点で当社株式100株以上保有の株主様(同伴者様1名まで可)

- ・応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。厳正な抽選の上、当選発表は当選者へのご案内状発送(9月上旬発送)をもって代えさせていただきます。当選状況について、お電話で回答することはいたしかねます。
- ・会場や集合時間等詳細につきましては、当選者のみにご連絡いたします。
- ・同伴者様1名を含めた2名様までご応募いただけます。(中学生以下の方の参加はご遠慮いただいております。)
- ・会場までの交通費は株主様にてご負担くださいますようお願い申し上げます。
- ・諸事情により、見学会の中止、または見学会内容の変更等が生じる可能性がございます。
- ・見学会の様子を撮影し、当社の広報活動において使用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ・株主様および同伴者様の個人情報は見学会の実施のためのみに使用させていただきます。その他個人情報の取り扱いにつきましては当社コーポレートサイトのプライバシーポリシーに基づきます。

昨年のグループ総合フェアの様子



応募方法

郵便はがきに必要な事項をご記入の上、ご郵送ください。(郵送料は株主様にてご負担くださいますようお願い申し上げます。)

〈はがき裏面〉	〈はがき表面〉
- ご希望の会場(東京・大阪) - ご希望の日程 - 氏名(ふりがな)・年齢 - 郵便番号 - 住所 - 電話番号 (当日ご連絡可能な携帯電話番号等) - 株主番号* - 食品アレルギーの有無(内容)	〒164-0001 ケンコーマヨネーズ株式会社 広報室 行 東京 都中野区中野四丁目十番二号 中野セントラルパークイースト階

*株主番号は、同封の配当金計算書に記載の9桁の数字です。

応募締切：2019年7月31日(水) 当日消印有効

お問い合わせ先 ▶ ケンコーマヨネーズ株式会社 広報室
電話：03-5318-7531 受付時間：8：30～17：30 (土・日・祝日および8月12日～14日を除く。)

当期のポイント

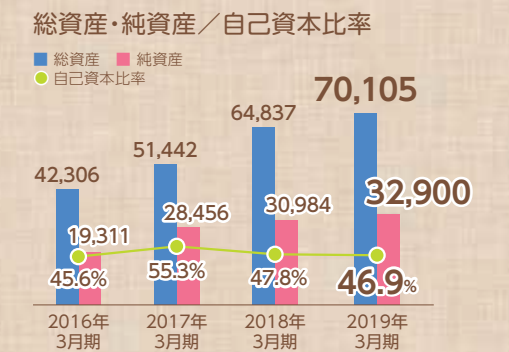
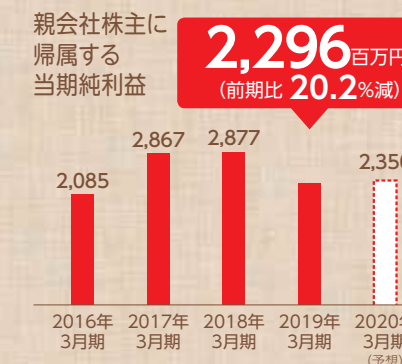
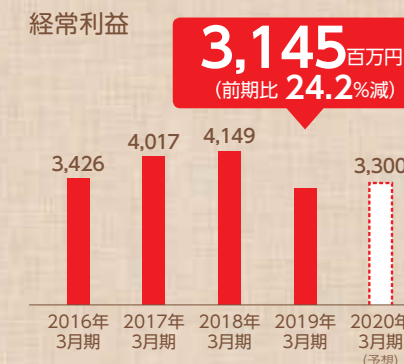
【売上高】前期比で1.7%の微増

- 調味料・加工食品事業は、主力商品のポテトサラダを中心としたサラダ・総菜類が減収
- 総菜関連事業等は、ダイエツクック白老新工場、関東ダイエツクック 神奈川工場の稼働による効果で増収

【利益面】前期比は減益であるものの、修正予想は上回る

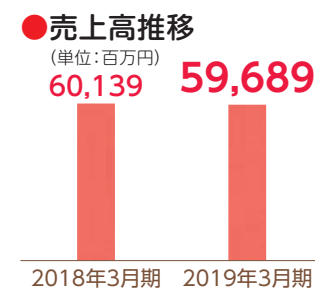
- 立ち上げから軌道乗せまでの新工場関連費用の増加
- 工場を中心とした人件費の上昇

●連結財務ハイライト(単位:百万円)



セグメント別営業概況

調味料・加工食品事業 80.7%



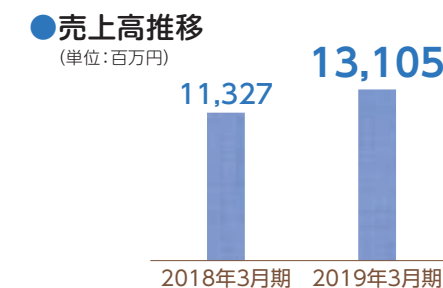
売上高 **59,689**百万円
セグメント損益 **3,219**百万円

主な事業内容

サラダ・総菜類(ロングライフサラダ・和惣菜等)、タマゴ加工品(厚焼き卵、タマゴサラダ等)、マヨネーズ・ドレッシング類の製造・販売

2019年3月期
売上高構成比

総菜関連事業等 17.7%



売上高 **13,105**百万円
セグメント損益 **△83**百万円

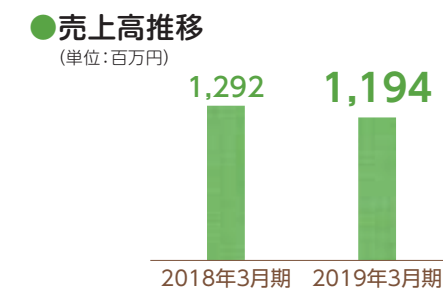
主な事業内容

国内の連結子会社7社が行う事業
フレッシュ総菜(日配サラダ・和惣菜)の製造及び量販店等への販売、ケンコーマヨネーズからの調理加工食品及びタマゴ加工品の生産受託事業

ポイント

- ダイエツクック白老新工場、関東ダイエツクック 神奈川工場の稼働による売上高の伸長
- 主力商品のポテトサラダ、季節商品の売上高増加

その他 1.6%



売上高 **1,194**百万円
セグメント損益 **6**百万円

主な事業内容

ショップ事業(Salad Cafeショップ)及び海外事業※
※海外事業は持分法適用会社のため売上高には含まれません。



SAROUND 小田急百貨店新宿店



夏野菜のグリーンサラダ

サラダ・総菜類
売上高 **18,960**百万円

- ポイント
- 主力の1kg形態や小型形態のポテトサラダが減少
→2019年3月期第3四半期以降、1kg形態のポテトサラダは回復基調



まるごと北海道ポテトサラダ さやか



和彩万葉 大根とゆず皮の甘酢和え

タマゴ加工品
売上高 **21,042**百万円

- ポイント
- 麺用の錦糸卵やお弁当用のだし巻き卵、オムライス用のスクランブルエッグの販売が増加



惣菜亭®だし巻き卵 (100g)



惣菜亭®厚焼き卵 (100g)



冷凍ニューホテルスクランブルエッグ

マヨネーズ・ドレッシング類
売上高 **18,149**百万円

- ポイント
- 外食やコンビニエンスストア向けのソース類が伸長
 - タルタルソースやバターソース等の販売が好調



リッチテイストタルタルソース



バターソース